

9 サッカー競技 実施要項

《 男子の部 》

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和2年 7 月 15 日 (水) 10:00～ 1回戦・2回戦
 19 日 (日) 10:00～ 2回戦
 21 日 (水) 10:00～ 3回戦
 23 日 (木) 10:00～ 準々決勝
 28 日 (火) 10:00～ 準決勝
 30 日 (木) 12:30～ 決勝
- 3 場 所 別府実相寺サッカー場 (7 月 15)
 佐伯市営総合運動公園 (人工芝) (7 月 19 日 21 日 23 日)
 平成の森陸上競技場 (7 月 19 日 21 日)
 日本文理大学附属高等学校グラウンド (7 月 19 日)
 大分県サッカー協会人工芝 (7 月 15 日)
 杵築フットボールセンター (7 月 15 日)
 大分県スポーツ公園サッカー場 (7 月 23 日 28 日 30 日)
- 4 競技規則 令和2年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- 5 競技種目 サッカー競技「各校チーム対抗戦とする」
- 6 競技方法 (1) 参加チームによるトーナメント方式により、優勝を決定する。ただし、3位決定戦は行わない。
 (2) 試合時間は70分とする。勝敗が決しない場合は、20分の延長を行う。なお決しない場合はPK方式により、次回出場チームを決定する。
 決勝戦も20分の延長戦を行う。なお勝敗が決しない場合はPK方式で決定する。
- 7 参加資格 (1) 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
 (2) 令和2年度(公財)日本サッカー協会、及び(一社)大分県サッカー協会に参加登録を完了した者。
- 8 参加制限 (1) チーム編成は、部長1名・監督1名・コーチ1名・選手20名の計23名とする。
 (2) 外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうちで、試合に出場できるのは、2名以内とする。外国籍の選手は、参加申し込み明記のこと。
- 9 参加申込 (1)締切日 令和2年 7 月 2 日 (木)
 (2)方 法 ア.No9 様式に男女を別紙で作成し、2部印刷・捺印する。
 イ.1部は期限内に下記へ郵送する。もう1部は各学校一括申込みにする。
 ウ.承認を得た申込電子データは、下記にメールで送信する。
 (ファイル名・競技名・校名・監督名)
 (3)宛 先 〒87-0838 大分市桜ヶ丘7番8号 楊志館高等学校内
 副専門委員長 柳井 雅貴 あて
 メールアドレス molten_size@yahoo.co.jp (データ受信期限：7月2日(木)12:00必着)
 ※ 大会参加に際しては、本人および保護者の参加同意書を提出すること。
- 10 組合抽選 (1) 令和2年 7 月 3 日 (金) 10 時～ 大分工業高校 豊工会館
 (2) 組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 11 連絡事項 (1) 試合開始70分前にマネージャーミーティングを実施し、その際ユニフォームのチェックを受け、メンバー表を受領すること。
 (2) 試合球(人工皮革で検定5号縫いボール)は、各校持ち寄りとする。
 (3) 組合抽選は、支部代表による専門委員会で抽選基準に基づいて行う。
- 12 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
 (2) 競技中の傷病など緊急時の対策については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

サッカー競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 サッカー競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・観戦についてはベンチ入り以外の選手・マネージャー、該当学校のサッカー部保護者に限る。
- ・来場する保護者は、予め氏名・連絡先・住所・連絡先（電話番号）を顧問に提出する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・当該競技は複数の会場があり、観客席が設けられない会場は人数を制限する場合もある。
- ・試合終了チームは15分以内に会場を出て次の待機チームと入れ替わる。
- ・試合開始15分以降に次チームが入場する。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限する。
- ・ベンチは、密にならないように座席を2メートル離して設営しています。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行う。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避ける。
- ・試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行う。
- ・試合終了後の対戦チーム・応援席への挨拶は行わない。
- ・ボールなどの共有物は、本部で消毒をする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。
- ・試合前後、ハーフタイム時には、手洗いや消毒を行う。

【選手・役員・保護者等】

《密閉》

- ・更衣室、控室等は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限するので注意すること。

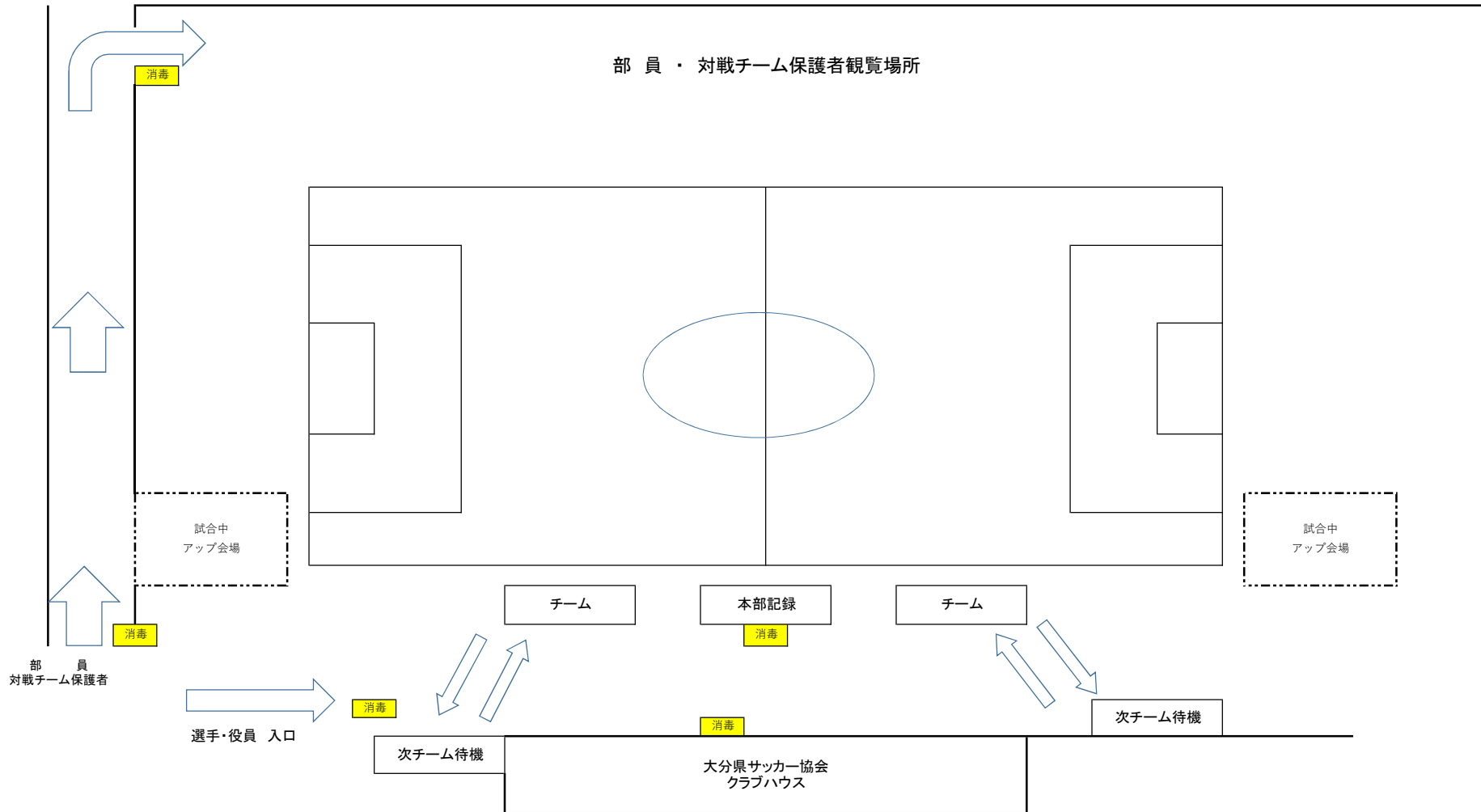
《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・競技中以外でマスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2mを保つこと。
- ・応援の場合においても人との距離はできるだけ2mを保つこと。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行うこと。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行うこと。
- ・試合終了後の対戦チーム・応援席への挨拶は行わないこと。

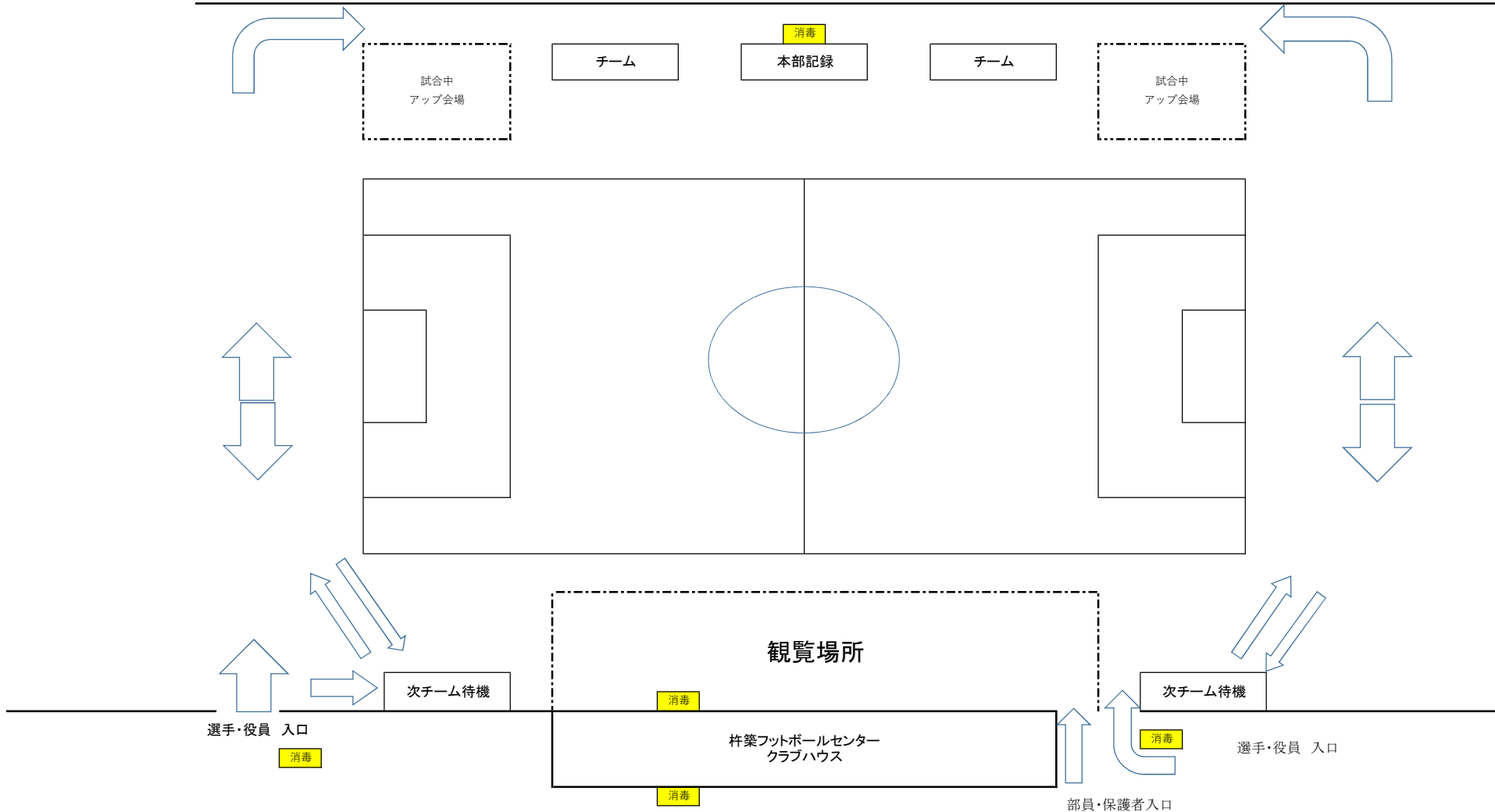
《密集》

- ・観戦についてはベンチ入り以外の選手・マネージャー、該当学校のサッカー部保護者に限る。
- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保ちマスクを装着すること。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定めているので注意すること。試合終了後は、速やかに次のチームと入れ替わること。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・当該競技は複数の会場があり、観客席が設けられない会場もあるので注意すること。
- ・試合終了チームは15分以内に会場を出て次の待機チームと入れ替わること。
- ・試合開始15分以降に次チームが入場すること。

大分県サッカー協会 人工芝



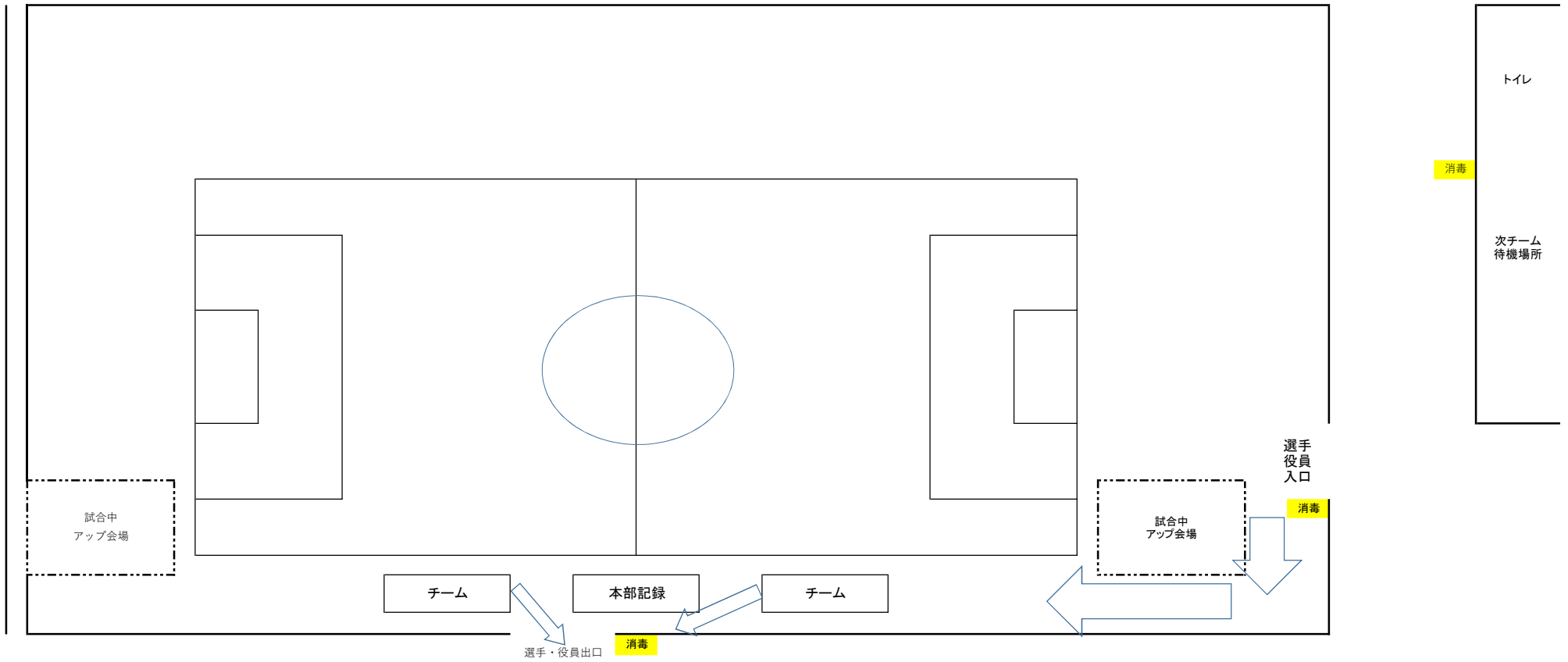
杵築フットボールセンター 人工芝



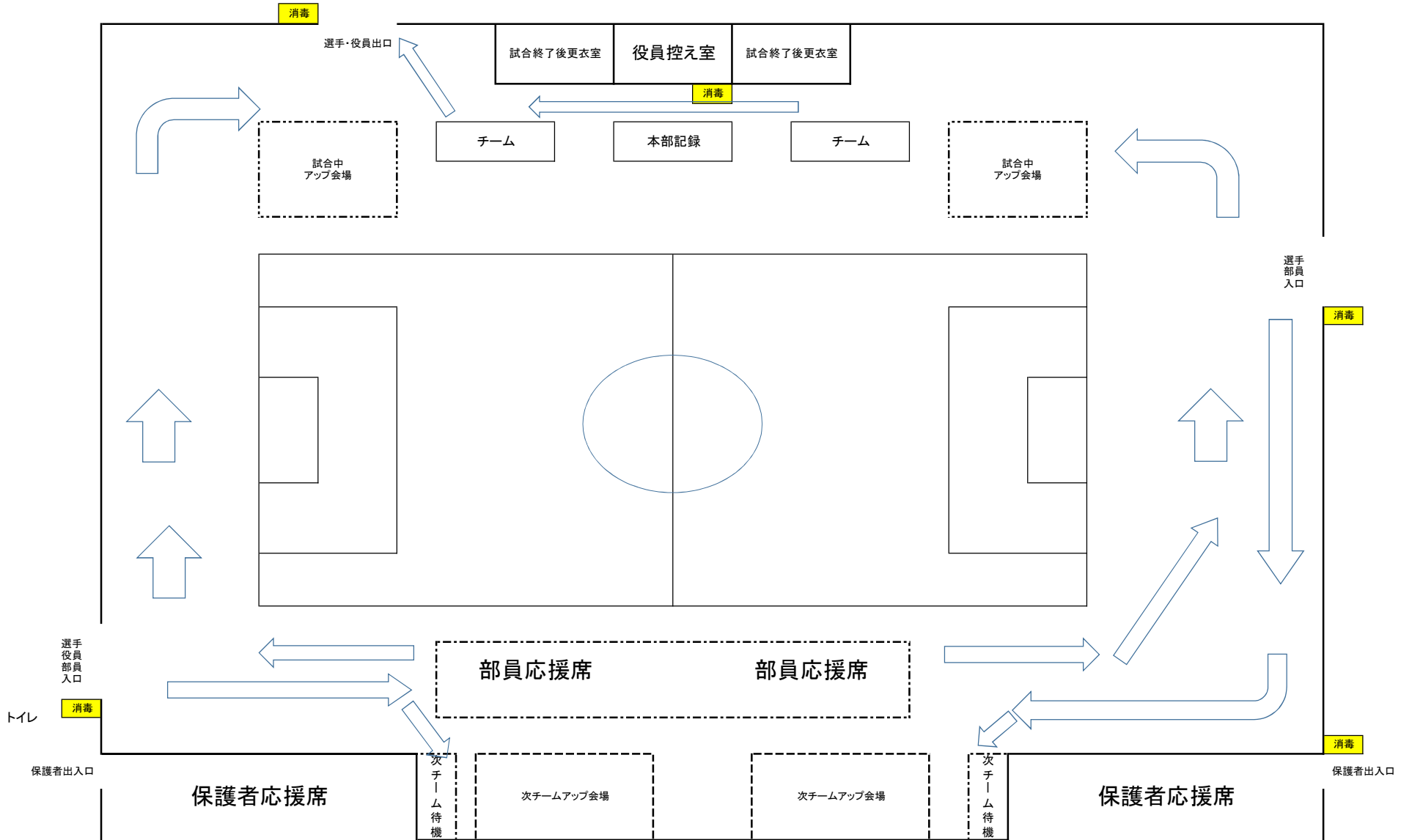
佐伯市営総合運動公園 人工芝

部員・保護者応援席

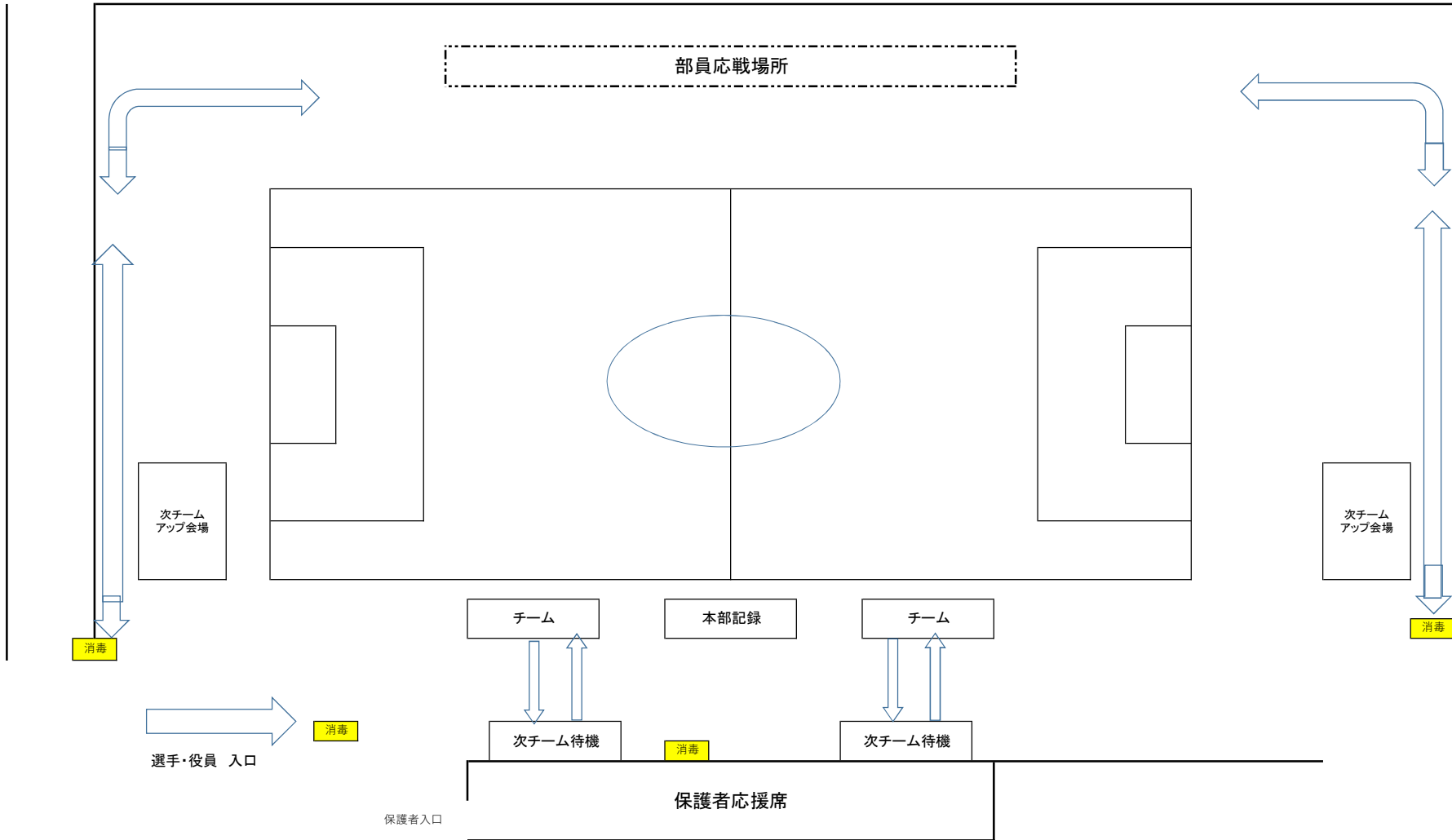
部員・保護者応援席



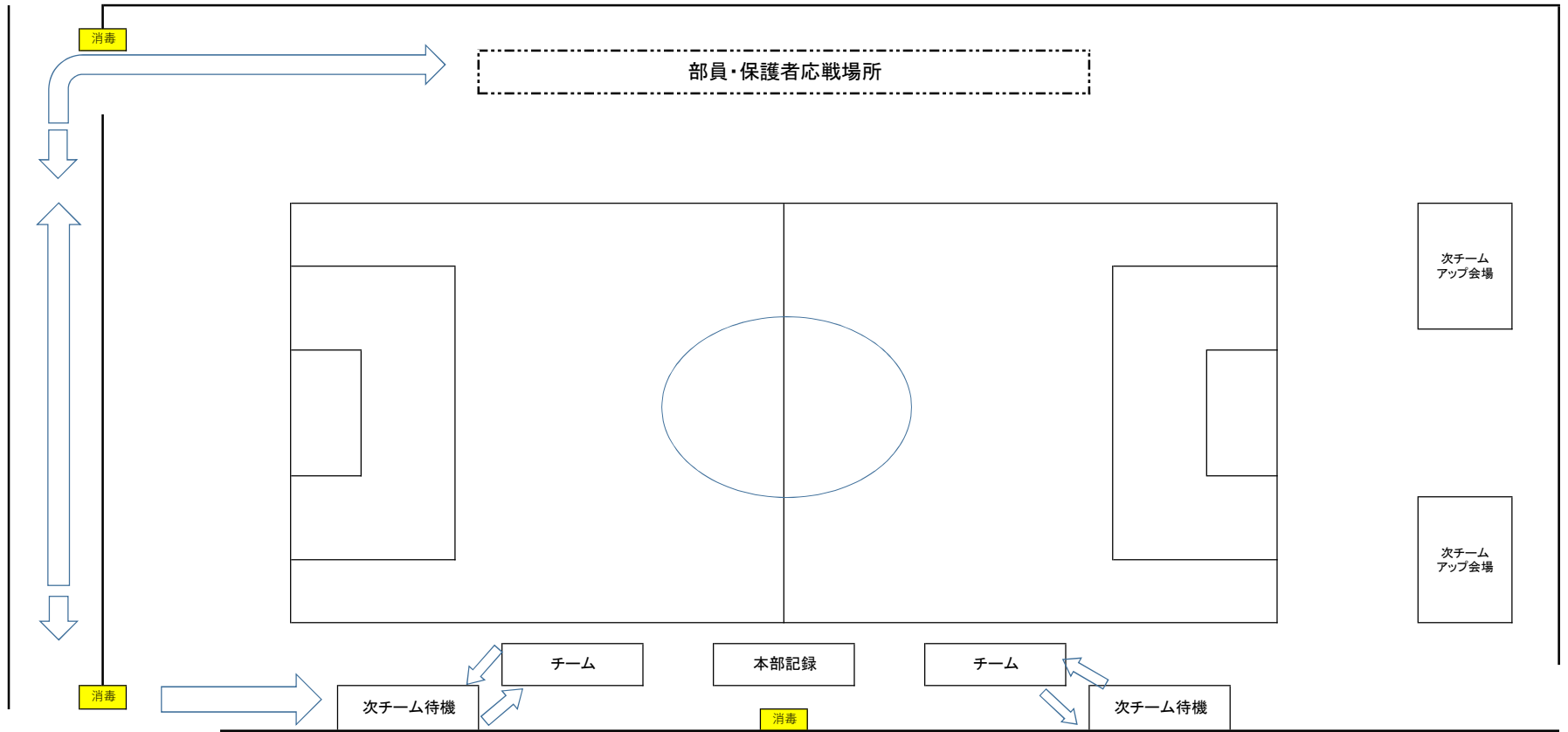
禅海ふれあい広場 人工芝



平成の森陸上競技場 人工芝



日本文理大学附属高等学校



選手・役員 入口